

学校コード F102310100630

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

八戸工業大学 工学部 工学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人八戸工業大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名

ホウジンジムキョク キムラ コウタ
法人事務局 木村 孝太

電話番号

0178-25-8009

（夜間）

0178-25-3111

e-mail

soumu@hi-tech.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

工学部

＜工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	37
7. その他全般的事項	38

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人八戸工業大学

(2) 大 学 名

八戸工業大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒031-8501
青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	ヤナギヤ トシミチ 柳谷 利通 (平成22年9月就任)		
学 長	サカモト ヨシノリ 坂本 禎智 (令和2年4月就任)		
学長補佐	カネコ ケンジ 金子 賢治 (令和2年4月就任)		
学長補佐	アバ ミノル 阿波 稔 (令和3年4月就任)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)
令和4年度に報告する内容 → (4)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学部 工学科 学士(工学)	工学関係	4 年	250 人	年次 - 人	1,000 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人	人 () []	人	人 () []	人	人 () []	人	人 250 (若干名) [若干名]	人	0.94倍	倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	416 (-) [2]	- (-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	415 (-) [2]	- (-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	404 (-) [1]	- (-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	236 (-) [1]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A									0.94				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	236 [1]	[]		
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()
4 年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()
計			[] ()	[] ()			[] ()	[] ()	[] ()	236 [1] (-)			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	236 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		人	人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{236} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工学部 工学科>

(1)－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科 目 区 分	キャリアデザインⅠ	1通	1			2					
	キャリアデザインⅡ	2通	1			1					
	キャリアデザインⅢ	3通	1			1					
	職業倫理	3前	2			1					
	小計(4科目)	—	5	0	0	3	0	0	0	0	
総合 教養 科目	心理学	2前		2							兼1
	哲学	2後		2		1					
	文学	2後		2							兼2
	日本国憲法	3後		2							兼1
	歴史	1後		2		1					
	経済学	1前		2							兼1
	知的財産論	3前		2							兼1
	小計(7科目)	—	0	14	0	1	0	0	0	0	兼6
	日本語表現法	1前		2							兼2
	実践日本語表現	2前		2							兼2
	異文化コミュニケーション	4前		2		1					兼4
	総合英語	1前		2							兼1
	実践英語	1前		2							兼1
	教養英語	1前		2							兼1
	英語会話	1前		2							兼2
	英語表現	1前		2							兼2
	Global English	2前		2							兼1
	English Communication	2前		2							兼2
	English Reading	2前		2							兼1
	Technical English	2前		2							兼1
	中国語Ⅰ	1前		2							兼2
	中国語Ⅱ	1後		2							兼2
	中国語Ⅲ	2前		2							兼2
	小計(15科目)	—	0	30	0	1	0	0	0	0	兼14
	体育学	1前		1							兼2
	生涯スポーツ演習	1後		1							兼1
	スポーツ健康学	2前		1							兼2
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼2
	主題別ゼミナールⅠ	1後		1							兼4
	主題別ゼミナールⅡ	2後		1							兼4
	海外研修	1後		1							兼1
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼5
	AI・データサイエンス入門	1前	2			2	2	2			兼1
	データアナリティクスⅠ	2後		2							兼1
	データアナリティクスⅡ	3前		2				1			
	小計(3科目)	—	2	4	0	2	2	2	0	0	兼2
共 創 目 教 育	工学概論	1前	2			6	1	1			
	デザインと技術	1前	2			4	1	1			兼3
	北東北八戸の地域学	1後		2		2					兼5
	共創デザイン演習	3前		2							兼1
	小計(4科目)	—	4	4	0	12	2	1	0	0	兼8
工 学 基 礎 科 目	微分積分	1前	2								兼3
	線形代数	1後		2							兼3
	確率・統計	2前		2							兼3
	基礎物理学Ⅰ	1前		2		1	1				兼1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2		1	1				兼1
	応用物理学概論	2後		2							兼1
	物理学実験	1前		2		1		1			兼2
	基礎化学Ⅰ	1前		2		1		1			兼1
	基礎化学Ⅱ	1後		2		2					兼1
	化学実験	1前		2		1		1			兼1
	生命科学	1前		2			1				兼1
	小計(11科目)	—	2	20	0	3	2	2	0	0	兼7

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科 目 区 分	キャリアデザインⅠ	1通	1				1				兼2
	キャリアデザインⅡ	2通	1			1					
	キャリアデザインⅢ	3通	1			1					
	職業倫理	3前	2			1					
	小計(4科目)	—	5	0	0	2	0	0	0	0	兼2
総合 教養 科目	心理学	2前		2							兼1
	哲学	2後		2		1					
	文学	2後		2							兼2
	日本国憲法	3後		2							兼1
	歴史	1後		2							兼1
	経済学	1前		2							兼1
	知的財産論	3前		2							兼1
	小計(7科目)	—	0	14	0	1	0	0	0	0	兼7
	日本語表現法	1前		2							兼2
	実践日本語表現	2前		2							兼2
	異文化コミュニケーション	4前		2		1					兼4
	総合英語	1前		2							兼1
	実践英語	1前		2							兼2
	教養英語	1前		2							兼2
	英語会話	1前		2							兼2
	英語表現	1前		2							兼3
	Global English	2前		2							兼1
	English Communication	2前		2							兼2
	English Reading	2前		2							兼1
	Technical English	2前		2							兼1
	中国語Ⅰ	1前		2							兼3
	中国語Ⅱ	1後		2							兼3
	中国語Ⅲ	2前		2							兼2
	小計(15科目)	—	0	30	0	1	0	0	0	0	兼15
	体育学	1前		1							兼2
	生涯スポーツ演習	1後		1							兼2
	スポーツ健康学	2前		1							兼2
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼2
	主題別ゼミナールⅠ	1後		1							兼8
	主題別ゼミナールⅡ	2後		1							兼4
	海外研修	1後		1							兼3
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼11
共 創 目 教 育	AI・データサイエンス入門	1後	2			2	4				兼1
	データアナリティクスⅠ	2後		2							兼1
	データアナリティクスⅡ	3前		2				1			
	小計(3科目)	—	2	4	0	2	4	1	0	0	兼2
	工学概論	1前	2			6	1		1		兼3
工 学 基 礎 科 目	デザインと技術	1前	2			5		1			兼6
	北東北八戸の地域学	1後		2		3	1				兼1
	共創デザイン演習	3前		2							
	小計(4科目)	—	4	4	0	14	2	1	1	0	兼9
	微分積分	1前	2								兼3
工 学 基 礎 科 目	線形代数	1後		2							兼3
	確率・統計	2前		2							兼3
	基礎物理学Ⅰ	1前		2		1	1				兼1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2		1	1				兼1
	応用物理学概論	2後		2							兼1
	物理学実験	1前		2		3	2				兼1
	基礎化学Ⅰ	1前		2		1		1			兼2
	基礎化学Ⅱ	1後		2		2					兼2
	化学実験	1前		2		1		1			兼2
	生命科学	1前		2			1				兼1
	小計(11科目)	—	2	20	0	5	3	1	0	0	兼9

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
機械工学専門科目	機械基礎工学	基礎情報科学M	1前	2			1				
		材料力学Ⅰ	2前	2		1					
		材料力学Ⅱ	2後	2		1					
		機械力学Ⅰ	3前	2		1					
		機械力学Ⅱ	3後	2		1					
		熱力学Ⅰ	2前	2		1					
		熱力学Ⅱ	2後	2		1					
		流れ学Ⅰ	3前	2		1					
		流れ学Ⅱ	3後	2		1					
		伝熱工学	3前	2		1					
		基礎機械情報工学	2前	2			1				
		応用機械情報工学	2後	2			1				
		メカトロニクス基礎	3前	2		1					
		機械材料工学	3前	2		1					
		機械加工学	2前	2		1					
		機械工作実習	3前	1		1					
		基礎設計工学	2前	2			1				
		応用設計工学	2後	2		1					
		基礎設計製図	2前	2		1					
		CAD設計製図	2後	2		1					
		機械設計技法	4前	2		1					
		小計(21科目)	—	25	16	0	4	1	0	0	0
	機械応用工学	機械工学実験Ⅰ	3前	1		3	2				
		機械工学実験Ⅱ	3後	1		3	2				
		機械工学演習Ⅰ	2後	2		2					
		機械工学演習Ⅱ	3後	2		2					
		技術マネジメント概論	4後	2		1					
		プロジェクトⅠ	2後	2		1					
		プロジェクトⅡ	3後	2		1					
		プロジェクトⅢ	4前	2		1					
		機械工学統合演習	3後	2		1					
		プロジェクト実習	3後	1		1					
		学外研修M	3前	1		1					
		卒業研究M	4通	6		4	2				
		小計(12科目)	—	19	5	0	4	2	0	0	0
	自動車工学	基礎自動車工学	2後	1			1				
		潤滑工学	3前	1							兼1
		自動車エンジン	3後	1			1				
		自動車測定検査概論	3後	1							兼1
		自動車構造Ⅰ	4前	1			1				
		自動車構造Ⅱ	4後	1			1				
		自動車法規	4後	1							兼1
		自動車工学	4後	2							兼1
		電気電子工学概論	2前	1							兼1
		電子回路工学	2後	1							兼1
		カーエレクトロニクス	4前	1			1				
		自動車検査	4前	1							兼1
		自動車整備実習	4通	6			1				兼1
		小計(13科目)	—	0	19	0	0	1	0	0	兼2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
機械工学専門科目	機械基礎工学	基礎情報科学M	1前	2			1				
		材料力学Ⅰ	2前	2		1					
		材料力学Ⅱ	2後	2		1					
		機械力学Ⅰ	3前	2		1					
		機械力学Ⅱ	3後	2		1					
		熱力学Ⅰ	2前	2		1					
		熱力学Ⅱ	2後	2		1					
		流れ学Ⅰ	3前	2		1					
		流れ学Ⅱ	3後	2		1					
		伝熱工学	3前	2		1					
		基礎機械情報工学	2前	2			1				
		応用機械情報工学	2後	2			1				
		メカトロニクス基礎	3前	2		1					
		機械材料工学	3前	2		1					
		機械加工学	2前	2		1					
		機械工作実習	3前	1		1					
		基礎設計工学	2前	2			1				
		応用設計工学	2後	2		1					
		基礎設計製図	2前	2		1					
		CAD設計製図	2後	2		1					
		機械設計技法	4前	2		1					
		小計(21科目)	—	25	16	0	4	1	0	0	0
	機械応用工学	機械工学実験Ⅰ	3前	1		3	2				
		機械工学実験Ⅱ	3後	1		3	2				
		機械工学演習Ⅰ	2後	2		2					
		機械工学演習Ⅱ	3後	2		2					
		技術マネジメント概論	4後	2		1					
		プロジェクトⅠ	2後	2		1					
		プロジェクトⅡ	3後	2		1					
		プロジェクトⅢ	4前	2		1					
		機械工学統合演習	3後	2		1					
		プロジェクト実習	3後	1		1					
		学外研修M	3前	1		1					
		卒業研究M	4通	6		4	2				
		小計(12科目)	—	19	5	0	4	2	0	0	0
	自動車工学	基礎自動車工学	2後	1			1				
		潤滑工学	3前	1							兼1
		自動車エンジン	3後	1			1				
		自動車測定検査概論	3後	1							兼1
		自動車構造Ⅰ	4前	1			1				
		自動車構造Ⅱ	4後	1			1				
		自動車法規	4後	1							兼1
		自動車工学	4後	2							兼1
		電気電子工学概論	2前	1							兼1
		電子回路工学	2後	1							兼1
		カーエレクトロニクス	4前	1			1				
		自動車検査	4前	1							兼1
		自動車整備実習	4通	6			1				兼1
		小計(13科目)	—	0	19	0	0	1	0	0	兼2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
電気電子通信工学専門科目	専門基礎	基礎情報科学E	1前	2			1				
		電気電子通信工学入門	1前	2		2	2	1			
		電気回路入門	1後	2				1			
		電気電子数学Ⅰ	2前	2		1					
		電気電子数学Ⅱ	2後	2	2	1					
		電磁気学Ⅰ	2前	2		1					
		電磁気学Ⅱ	2後	2		1					
		電磁気学演習Ⅰ	2前	1		1					
		電磁気学演習Ⅱ	2後	1		1					
		電気回路Ⅰ	2前	2				1			
		電気回路Ⅱ	2後	2				1			
		電気回路演習Ⅰ	2前	1		1					
		電気回路演習Ⅱ	2後	1		1					
		小計(13科目)	—	20	2	0	3	3	1	0	0
	電気エネルギーシステム	電力発生工学	2後		2		1				
		電力輸送工学	3前		2			1			
		電気機器工学	3後		2		1				
		電気利用工学	4前		2		1				
		高電界工学	3後		2						兼1
		パワーエレクトロニクス	3後		2		1				
		電気法規と電気施設管理	4前		2						兼1
		小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	1	0	0
	電子デバイス・システム制御	電子回路Ⅰ	2後	2			1				
		電子回路Ⅱ	3前		2		2				
		センサー応用工学	3後		2		1				
		電気電子材料工学	3前		2		1				
		半導体工学	3後		2						兼1
		現代制御工学	3後		2		1				
		小計(6科目)	—	2	10	0	2	4	0	0	0
	情報・通信・メディア	コンピュータプログラミング	2後		2		1				
		情報メディア工学	3前		2		1				
		情報通信工学Ⅰ	3前		2		1				
		情報通信工学Ⅱ	3後		2		1				
		通信ネットワーク工学	3後		2		1				
		電磁波工学	4前		2		1				
		情報通信法規	4後		2						兼1
		リモートセンシング概論	3前		1		1				
		小計(8科目)	—	0	15	0	0	3	0	0	0
	実験・製図・研究等	創造工学実験	2前	2			1	3			
		電気電子通信基礎実験	2後	2			2	1	1		
		電気エネルギーシステム実験	3前		2		2		1		
		電子情報通信システム実験	3後		2			3	1		
		電気電子設計製図	4前		2		1	1	1		
		インターンシップE	3後		1			1			
		学外研修E	3後		1			1			
		先端技術工学	3後	1				1			
		卒業研究E	4通	6			3	4	1		兼1
		小計(9科目)	—	11	8	0	3	4	1	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
電気電子通信工学専門科目	専門基礎	基礎情報科学E	1前	2			1				
		電気電子通信工学入門	1前	2		2	3				
		電気回路入門	1後	2			1				
		電気電子数学Ⅰ	2前	2		1					
		電気電子数学Ⅱ	2後	2	2	1					
		電磁気学Ⅰ	2前	2		1					
		電磁気学Ⅱ	2後	2		1					
		電磁気学演習Ⅰ	2前	1		1					
		電磁気学演習Ⅱ	2後	1		1					
		電気回路Ⅰ	2前	2				1			
		電気回路Ⅱ	2後	2				1			
		電気回路演習Ⅰ	2前	1		1					
		電気回路演習Ⅱ	2後	1		1					
		小計(13科目)	—	20	2	0	4	5	0	0	0
	電気エネルギーシステム	電力発生工学	2後		2		1				
		電力輸送工学	3前		2			1			
		電気機器工学	3後		2		1				
		電気利用工学	4前		2		1				
		高電界工学	3後		2						兼1
		パワーエレクトロニクス	3後		2		1				
		電気法規と電気施設管理	4前		2						兼1
		小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	1	0	0
	電子デバイス・システム制御	電子回路Ⅰ	2後	2			1				
		電子回路Ⅱ	3前		2		2				
		センサー応用工学	3後		2		1				
		電気電子材料工学	3前		2		1				
		半導体工学	3後		2						兼1
		現代制御工学	3後		2		1				
		小計(6科目)	—	2	10	0	2	4	0	0	0
	情報・通信・メディア	コンピュータプログラミング	2後		2		1				
		情報メディア工学	3前		2		1				
		情報通信工学Ⅰ	3前		2		1				
		情報通信工学Ⅱ	3後		2		1				
		通信ネットワーク工学	3後		2		1				
		電磁波工学	4前		2		1				
		情報通信法規	4後		2						兼1
		リモートセンシング概論	3前		1		1				
		小計(8科目)	—	0	15	0	0	3	0	0	0
	実験・製図・研究等	創造工学実験	2前	2			1	3			
		電気電子通信基礎実験	2後	2			2	1	1		
		電気エネルギーシステム実験	3前		2		2		1		
		電子情報通信システム実験	3後		2			3	1		
		電気電子設計製図	4前		2		1	1	1		
		インターンシップE	3後		1			1			
		学外研修E	3後		1			1			
		先端技術工学	3後	1				1			
		卒業研究E	4通	6			3	4	1		兼1
		小計(9科目)	—	11	8	0	3	4	1	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
システム情報工学専門科目	専門基礎	情報科学アラカルト	1前	2			5	3	1			兼2
		情報工学概論	1後	2			1					
		基礎情報科学I	1前	2			1					
		離散数学	2前	2					1			
		オペレーションズリサーチ	2後	2			1					
		オペレーティングシステム	2前	2				1				
		データベース	2後	2			1					
		プログラミング入門	1前	2			1					
		プログラミング言語	1後	2			1					
		データ構造とアルゴリズム	2前	2				1				
		プログラム設計	2後	2				1				
		コンピュータシステム	2前	2			1					
		産業情報論	2前		2		1					
		経営情報論	2後		2							
	小計(14科目)	—	24	4	0	5	3	1	0	0	兼3	
	メディア情報	コンテンツ制作入門	1後		2			1				兼1
		コンピュータグラフィックス	2前		2			1				
		ビジュアル情報処理	2後		2			1				
		マルチメディア工学	3前		2							
		デジタル信号処理	3後		2			1				
		ウェブデザイン	3後		2		1					
	小計(6科目)	—	0	12	0	1	2	0	0	0	兼1	
	ネットワーク・セキュリティ	情報通信工学	2前	2				1				
		情報ネットワーク入門	2後		2			1				
		情報セキュリティ入門	2後		2			1				
		情報ネットワーク構築	3前		2			1				
		情報セキュリティ	3後		2			1				
		小計(5科目)	—	2	8	0	1	2	0	0	0	
	専門応用	情報文化論	3前		2		1					
		電気工学	3前		2		1					
電子工学		3後		2		1						
知識工学		3後		2				1				
ロボット工学		3後		2		1						
シミュレーション工学		3後		2		1						
数値解析		3後		2			1					
集積回路		3後		2		1						
小計(8科目)		—	0	16	0	3	1	1	0	0	0	
実験・ 研修・ 研究等	情報工学基礎実験Ⅰ	2前	1			1	1				兼1 兼1	
	情報工学基礎実験Ⅱ	2後	1			1		1				
	情報工学応用実験Ⅰ	3前	1			1	1					
	情報工学応用実験Ⅱ	3後	1			1	1					
	情報専門ゼミナール	3後		2		5	3	1				
	情報工学特別講義	3前		2			1					
	設計・製図	3前		2		1						
	学外研修I	3前		1		1						
	卒業研究I	4通	6			5	3	1				
	小計(9科目)	—	10	7	0	5	3	1	0	0		兼2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
システム情報工学専門科目	専門基礎	情報科学アラカルト	1前	2			6	3	1			兼3 兼1
		情報工学概論	1後	2								
		基礎情報科学I	1前	2			1					
		離散数学	2前	2					1			
		オペレーションズリサーチ	2後	2			1					
		オペレーティングシステム	2前	2				1				
		データベース	2後	2			1					
		プログラミング入門	1前	2			1					
		プログラミング言語	1後	2			1					
		データ構造とアルゴリズム	2前	2				1				
		プログラム設計	2後	2				1				
		コンピュータシステム	2前	2			1					
		産業情報論	2前		2		1					
		経営情報論	2後		2						兼1	
		小計(14科目)	—	24	4	0	6	3	1	0	0	兼4
	メディア情報	コンテンツ制作入門	1後		2		1					兼1
		コンピュータグラフィックス	2前		2			1				
		ビジュアル情報処理	2後		2			1				
		マルチメディア工学	3前		2							
		ディジタル信号処理	3後		2			1				
		ウェブデザイン	3後		2		1					
	小計(6科目)	—	0	12	0	2	1	0	0	0	兼1	
	ネットワーク・セキュリティ	情報通信工学	2前	2				1				
		情報ネットワーク入門	2後		2		1					
		情報セキュリティ入門	2後		2			1				
		情報ネットワーク構築	3前		2		1					
		情報セキュリティ	3後		2			1				
		小計(5科目)	—	2	8	0	1	2	0	0	0	0
	専門応用	情報文化論	3前		2		1					
		電気工学	3前		2		1					
		電子工学	3後		2		1					
		知識工学	3後		2				1			
		ロボット工学	3後		2		1					
シミュレーション工学		3後		2		1						
数値解析I		3後		2			1					
集積回路		3後		2		1						
小計(8科目)		—	0	16	0	3	1	1	0	0	0	
実験・ 研修・ 研究等	情報工学基礎実験Ⅰ	2前	1			1	1				兼1 兼1	
	情報工学基礎実験Ⅱ	2後	1			1		1				
	情報工学応用実験Ⅰ	3前	1			1	1					
	情報工学応用実験Ⅱ	3後	1			1	1					
	情報専門ゼミナール	3後		2		5	3	1				
	情報工学特別講義	3前		2			1					
	設計・製図	3前		2		1						
	学外研修I	3前		1		1						
	卒業研究I	4通	6			5	3	1				
	小計(9科目)	—	10	7	0	5	3	1	0	0	兼2	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
生命環境科学専門科目	専門基礎	基礎情報科学L	1前	2		1					
		生命環境科学概論	1前	2		6	1	2			
		生命環境科学導入デザイン	1後	2		6	1	2			
		バイオテクノロジー	1後	2				1			
		無機化学	2前	2				1			
		生化学	2後	2				1			
		物理化学	2前	2		1					
		分析化学	2後	2				1			
		有機化学	2前	2		1					
		環境化学量論	2前	2		1					
		化学工学	2後	2		1					
		小計(11科目)	—	18	4	0	6	1	2	0	0
	生命科学	微生物学	1後	2		1					
		微生物工学	2前	2		1					
		分子遺伝学	2後	2		1					
		遺伝子工学	3前	2		1					
		環境生物学	3前	2			1				
		酵素工学	3後	2		1					
		生理学	3後	2		1					
		小計(7科目)	—	4	10	0	2	1	0	0	0
	食品科学	生物有機化学	2後	2		1					
		食品分析学	3後	2				1			
		食品製造学	3後	2				1			
		食品工学	3前	2		1					
		食品化学	3前	2				1			
		食品衛生学	3後	2		1					
		公衆衛生学	4前	2			1				
		品質管理	3前	2		1					
		小計(8科目)	—	0	16	0	3	1	1	0	0
	環境工学	計測制御工学	3後	2		1					
		リサイクル工学	3前	2		1					
		グリーンケミストリー	1前	2		1					
		環境影響評価論	3前	2			1				
		機器分析	2後	2		1					
		環境汚染物質分析学	3前	2				1			
		小計(6科目)	—	2	10	0	2	1	1	0	0
	実験・実習・研究等	生命環境科学基礎演習Ⅰ	2前	2		3					
		生命環境科学基礎演習Ⅱ	2後	2		1		2			
		生命環境科学演習Ⅰ	3前	2		3					
		生命環境科学演習Ⅱ	3後	2		1					
		生命環境科学基礎実験	2前	1		3	1				
		生命環境科学実験Ⅰ	3前	1		3		1			
		生命環境科学実験Ⅱ	3後	1		2	1	1			
		生命環境プロセス実習Ⅰ	2前	1		1	1	1			
		生命環境プロセス実習Ⅱ	3後	1		4					
		インターンシップL	3後	1		1					
		生命環境科学セミナー	4前	1		6	1	2			
		卒業研究L	4通	6		6	1	2			
		小計(12科目)	—	20	1	0	6	1	2	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
生命環境科学専門科目	専門基礎	基礎情報科学L	1前	2		2					
		生命環境科学概論	1前	2		6	1	2			
		生命環境科学導入デザイン	1後	2		6	1	2			
		バイオテクノロジー	1後	2				1			
		無機化学	2前	2				1			
		生化学	2後	2				1			
		物理化学	2前	2		1					
		分析化学	2後	2				1			
		有機化学	2前	2		1					
		環境化学量論	2前	2		1					
		化学工学	2後	2		1					
		小計(11科目)	—	18	4	0	6	1	2	0	0
	生命科学	微生物学	1後	2		1					
		微生物工学	2前	2		1					
		分子遺伝学	2後	2		1					
		遺伝子工学	3前	2		1					
		環境生物学	3前	2			1				
		酵素工学	3後	2		1					
		生理学	3後	2		1					
		小計(7科目)	—	4	10	0	2	1	0	0	0
	食品科学	生物有機化学	2後	2		1					
		食品分析学	3後	2				1			
		食品製造学	3後	2				1			
		食品工学	3前	2		1					
		食品化学	3前	2				1			
		食品衛生学	3後	2		1					
		公衆衛生学	4前	2			1				
		品質管理	3前	2		1					
		小計(8科目)	—	0	16	0	3	1	1	0	0
	環境工学	計測制御工学	3後	2		1					
		リサイクル工学	3前	2		1					
		グリーンケミストリー	1前	2		1					
		環境影響評価論	3前	2			1				
		機器分析	2後	2		1					
		環境汚染物質分析学	3前	2				1			
		小計(6科目)	—	2	10	0	2	1	1	0	0
	実験・実習・研究等	生命環境科学基礎演習Ⅰ	2前	2		3					
		生命環境科学基礎演習Ⅱ	2後	2		1		2			
		生命環境科学演習Ⅰ	3前	2		3					
		生命環境科学演習Ⅱ	3後	2		1					
		生命環境科学基礎実験	2前	1		3	1				
		生命環境科学実験Ⅰ	3前	1		3		1			
		生命環境科学実験Ⅱ	3後	1		2	1	1			
		生命環境プロセス実習Ⅰ	2前	1		1	1	1			
		生命環境プロセス実習Ⅱ	3後	1		4					
		インターンシップL	3後	1		1					
		生命環境科学セミナー	4前	1		6	1	2			
		卒業研究L	4通	6		6	1	2			
		小計(12科目)	—	20	1	0	6	1	2	0	0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教		助 手
建築・土木工学専門科目	専門基礎	基礎情報科学D	1前	2				1				兼1
		土木工学概論	1前	2			1	1				
		建築概論	1後	2				2	1			
		基礎製図	1後	2				2				
		CAD基礎演習	2前	2				1	1			
		地球環境論	1後	2				1				
		測量学	2前	2			1					
		測量実習	2前	1				2				
		都市計画	3前	2				1				
		構造力学Ⅰ	2前	2				1				
		構造力学Ⅱ	2後	2				1				
		地盤工学Ⅰ	2前	2				1			兼1	
		建設応用数学	2後		2		1					
		デッサン	1後		2						兼1	
		色彩学	1前		2						兼1	
		小計(15科目)	—	23	6	0	2	5	1	0	0	兼4
	建築学	建築設計Ⅰ	2後		3				1			兼1 兼1
		建築設計Ⅱ	3前		3			1				
		建築設計Ⅲ	3後		3			1				
		建築設計Ⅳ	4前		3			1				
		建築構造設計	4前		2			1				
		住居計画	2前		2			1	1			
		建築計画	2後		2				1			
		地域施設計画	3後		2				1			
		建築史	1後		2			1				
		近代建築史	2前		2			1				
		建築環境工学Ⅰ	3前		2						兼1	
		建築環境工学Ⅱ	3後		2						兼1	
		建築設備	3後		2			1				
		鉄筋コンクリート構造	3前		2		1					
		建築基礎	2後		2			1				
		鋼構造	3後		2			1				
		木質構造	3後		2			1				
		建築材料学	2前		2			1				
		建築施工	3前		2			1				
		建築生産	4前		2			1				
		建築材料実験	3前		2			1				
		建築法規	2後		2			1				
		雪国建築	2後		2		1	2	1		兼1	
		インテリアデザイン	1後		2			1				
		ユニバーサルデザイン	3後		2						兼1	
		小計(25科目)	—	0	54	0	2	3	1	0	0	兼1
		土木工学	材料の力学	2前		2						
上下水道工学	3前			2			1					
水処理工学	3後			2			1					
水理学Ⅰ	2前			2		1						
水理学Ⅱ	2後			2		1						
河川工学	3後			2		1						
海岸・港湾工学	3前			2		1						
道路・交通工学	3前			2		1						
地盤工学Ⅱ	2後			2							兼1	
コンクリート工学	2後			2		1						
コンクリート構造学	3前			2			1					
土木工学実験Ⅰ	2後			2			1				兼1	
土木工学実験Ⅱ	3前			2		1	2					
水工学設計・演習	3前			2		2						
地盤工学設計演習	3後			2			1				兼1	
橋工学設計・演習	3後			2			2					
応用測量学及び実習	3後			2		1						
火薬学	3後			2			1					
維持管理工学	3後			2		1						
施工技術	3後			2			1					
小計(20科目)	—		0	40	0	4	4	0	0	0	兼1	
専門応用	インターンシップD		3前		1			1				
	学外研修D	2後		1			1					
	総合デザインⅠ	3前	2			3	5	1			兼1	
	総合デザインⅡ	3後	2			3	5	1			兼1	
	数値解析	3前		2			1					
	卒業研究D	4通	6			3	5	1			兼1	
	小計(6科目)	—	10	4	0	3	6	1	0	0	兼1	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
建築・土木工学専門科目	専門基礎	基礎情報科学D	1前	2			1		1			兼1
		土木工学概論	1前	2			2					
		建築概論	1後	2				1	1			
		基礎製図	1後	2				1	1			
		CAD基礎演習	2前	2				1	1			
		地球環境論	1後	2								兼1
		測量学	2前	2			1					
		測量実習	2前	1				2				
		都市計画	3前	2				1				
		構造力学Ⅰ	2前	2				1				
		構造力学Ⅱ	2後	2				1				
		地盤工学Ⅰ	2前	2				1				兼1
		建設応用数学	2後		2		1					
		デッサン	1後		2							兼1
		色彩学	1前		2							兼1
	小計(15科目)		—	23	6	0	4	4	1	1	0	兼4
	建築学	建築設計Ⅰ	2後		3				1			兼1
		建築設計Ⅱ	3前		3			1				
		建築設計Ⅲ	3後		3			1				
		建築設計Ⅳ	4前		3			1				
		建築構造設計	4前		2			1				
		住居計画	2前		2			1	1			
		建築計画	2後		2				1			
		地域施設計画	3後		2				1			
		建築史	1後		2							兼1
		近代建築史	2前		2			1				
		建築環境工学Ⅰ	3前		2							兼1
		建築環境工学Ⅱ	3後		2							兼1
		建築設備	3後		2			1				
		鉄筋コンクリート構造	3前		2		1					
		建築基礎	2後		2			1				
		鋼構造	3後		2			1				
		木質構造	3後		2			1				
		建築材料学	2前		2			1				
		建築施工	3前		2			1				
建築生産		4前		2			1					
建築材料実験		3前		2			1					
建築法規		2後		2			1					
雪国建築		2後		2		1	2	1			兼1	
インテリアデザイン		1後		2							兼1	
ユニバーサルデザイン		3後		2							兼1	
小計(25科目)		—	0	54	0	2	3	1	0	0	兼3	
土木工学	材料の力学	2前		2							兼1	
	上下水道工学	3前		2			1					
	水処理工学	3後		2			1					
	水理学Ⅰ	2前		2		1						
	水理学Ⅱ	2後		2		1						
	河川工学	3後		2		1						
	海岸・港湾工学	3前		2		1						
	道路・交通工学	3前		2		1						
	地盤工学Ⅱ	2後		2							兼1	
	コンクリート工学	2後		2		1						
	コンクリート構造学	3前		2			1					
	土木工学実験Ⅰ	2後		2			1				兼1	
	土木工学実験Ⅱ	3前		2		1	2					
	水工学設計・演習	3前		2		2						
	地盤工学設計演習	3後		2			1				兼1	
	橋工学設計・演習	3後		2			2					
	応用測量学及び実習	3後		2		1						
	火薬学	3後		2			1					
	維持管理工学	3後		2		1						
	施工技術	3後		2			1					
小計(20科目)		—	0	40	0	4	4	0	0	0	兼1	
専門応用	インターンシップD	3前		1			1					
	学外研修D	2後		1			1					
	総合デザインⅠ	3前	2			3	5	1			兼1	
	総合デザインⅡ	3後	2			3	5	1			兼1	
	数値解析D	3前		2			1					
	卒業研究D	4通	6			3	5	1			兼1	
小計(6科目)		—	10	4	0	3	6	1	0	0	兼1	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
工学 発展科目	原子力工学	原子力エネルギー	1後		2		1					
		放射線の利用	2前		2		1					
		原子力体感研修	3後		2		1					
		原子燃料サイクル・安全工学	4後		2		1					
		小計(4科目)	—	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	海洋学	海洋学の基礎と未来	1後		2							兼1
		海洋生物学	2前		2		1					
		臨海実習	2後		2		1					
		海洋生態学	3前		2		1					
		海洋土木Ⅰ	2前		2		2					
		海洋土木Ⅱ	2後		2							兼1
		小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	0	0	0	兼2
	ロボット工学	ロボット工学概論	1後		2		2	1				
		ロボット工学実習	2前		1		2	1				
		計測工学	2後		2		1					
		論理回路	2後		2		1					
		制御工学	3前		2			1				
		小計(5科目)	—	0	9	0	2	2	0	0	0	0
特別 専攻科目	解析Ⅰ	1後		2							兼1	
	解析Ⅱ	2前		2							兼1	
	特別専攻プロジェクトⅠ	1通		2		2						
	特別専攻プロジェクトⅡ	2通		2		2						
	特別専攻ゼミナールⅠ	2通		2		1						
	特別専攻ゼミナールⅡ	3通		2		1						
	小計(6科目)	—	0	12	0	2	0	0	0	0	兼2	
合計(312科目)			—	203	400	0	22	15	5	0	0	兼44
卒業要件及び履修方法												
総合教養科目から18単位以上(人間科学分野から6単位以上、国際コミュニケーション分野から8単位以上を含む)、工学基礎科目から14単位以上、履修コースの専門科目から必修を含み70単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。												

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
工学 発展科目	原子力工学	原子力エネルギー	1後		2		1					
		放射線の利用	2前		2		1					
		原子力体感研修	3後		2		1					
		原子燃料サイクル・安全工学	4後		2		1					
		小計(4科目)	—	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	海洋学	海洋学の基礎と未来	1後		2		1					
		海洋生物学	2前		2		1					
		臨海実習	2後		2		1					
		海洋生態学	3前		2		1					
		海洋土木Ⅰ	2前		2		2					
		海洋土木Ⅱ	2後		2							兼1
		小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	0	0	0	兼1
	ロボット工学	ロボット工学概論	1後		2		2	1	1			
		ロボット工学実習	2前		1		2	1				
		計測工学	2後		2		1					
		論理回路	2後		2		1					
		制御工学	3前		2			1				
	小計(5科目)	—	0	9	0	2	2	1	0	0	0	
特別 専攻科目	解析Ⅰ	1後		2							兼1	
	解析Ⅱ	2前		2							兼1	
	特別専攻プロジェクトⅠ	1通		2		2						
	特別専攻プロジェクトⅡ	2通		2		2						
	特別専攻ゼミナールⅠ	2通		2		1						
	特別専攻ゼミナールⅡ	3通		2		1						
	小計(6科目)	—	0	12	0	2	0	0	0	0	兼2	
合計(312科目)			—	203	400	0	25	13	4	1	0	兼52
卒業要件及び履修方法												
総合教養科目から18単位以上(人間科学分野から6単位以上、国際コミュニケーション分野から8単位以上を含む)、工学基礎科目から14単位以上、履修コースの専門科目から必修を含み70単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】 ・担当教員変更により、「キャリアデザインⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・担当教員変更（退職）により、「歴史」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当教員昇任の理由により、「AI・データサイエンス入門」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授4」、「講師2」から「講師0」に変更。 ・「基礎情報科学」を学んだ後に受講した方が学修効果が期待できるため「AI・データサイエンス入門」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。 ・担当教員変更により、「工学概論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員昇任により、「デザインと技術」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員追加により、「北東北八戸の地域学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員変更・追加により、「物理学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授0」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当教員昇任により、「電気電子通信工学入門」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当教員変更により、「電気回路入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・担当教員昇任・追加により、「情報科学アラカルト」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に変更。 ・担当教員変更により、「情報工学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当教員昇任により、「コンテンツ制作入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員追加により、「基礎情報科学L」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員昇任・追加により、「基礎情報科学D」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員昇任の理由により、「土木工学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員変更（逝去）により、「建築概論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員変更（逝去）により、「基礎製図」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員変更により、「地球環境論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員変更により、「建築史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員変更により、「インテリアデザイン」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員変更により、「海洋学の基礎と未来」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・担当教員追加により、「ロボット工学概論」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・コースによりシラバスが異なるため「数値解析」を「数値解析I」と「数値解析D」に科目名を変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
103 科目	209 科目	0 科目	312 科目	103 科目 []	209 科目 []	0 科目 []	312 科目 []	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{312} = \boxed{} 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	75,042 m ²	0 m ²	0 m ²	75,042 m ²				
	運動場用地	90,396 m ²	0 m ²	0 m ²	90,396 m ²				
	小 計	165,438 m ²	0 m ²	0 m ²	165,438 m ²				
	そ の 他	16,909 m ²	0 m ²	0 m ²	16,909 m ²				
	合 計	182,347 m ²	0 m ²	0 m ²	182,347 m ²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		50,631 m ² (50,631 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	50,631 m ² (50,631 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		35 室	21 室	101 室	8 室 (補助職員 0 人)	0 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		工学部 工学科			42 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
		工学部工学科	111,401 [15,960] (111,401 [15,960])	56 [1] (56 [1])	1 [1] (1 [1])	19,089 (19,089)	1,465 (1,465)		8 (8)
		計	111,401 [15,960] (111,401 [15,960])	56 [1] (56 [1])	1 [1] (1 [1])	19,089 (19,089)	1,465 (1,465)		8 (8)
	(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		1,852.9 m ²	290 席	164,028 冊					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		3,205.8 m ²	尚志館（多目的運動施設） トレーニング室						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※図書購入費には電子ジャーナル・データベースの整備費を含む。 ※教員1人当り研究費等、共同研究費等、図書購入費、設備購入費、学生1人当り給付金はそれぞれ上から工学部、感性デザイン学部
		教員1人当り研究費等	370 千円	370 千円	図書購入費	950 千円	950 千円	950 千円	
			240 千円	240 千円		70 千円	70 千円	70 千円	
		共同研究費等	40,000 千円	40,000 千円	設備購入費	49,000 千円	49,000 千円	49,000 千円	
	3,000 千円		3,000 千円	2,000 千円		2,000 千円	2,000 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,522 千円	1,307 千円	1,307 千円	1,307 千円	千円	千円		
		1,100 千円	885 千円	885 千円	885 千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	八 戸 工 業 大 学						学生募集停止学科数	5	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
工学部	4	250		1,090	-			-		-	
工学科	4	-	-	250	学士 (工学)	0.94	0.94	-	令和4	青森県八戸市大字妙字大開88番地1号	令和4年度学生募集停止
機械工学科	4	-	-	180	学士 (工学)	-	-	-	昭和47	同上	令和2年度収容定員 令和4年度学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	140	学士 (工学)	-	-	-	昭和47	同上	令和2年度収容定員 令和4年度学生募集停止
システム情報工学科	4	-	-	190	学士 (工学)	-	-	-	平成11	同上	令和2年度収容定員 令和4年度学生募集停止
生命環境科学科	4	-	-	140	学士 (工学)	-	-	-	平成14	同上	令和2年度収容定員 令和4年度学生募集停止
土木建築工学科	4	-	-	190	学士 (工学)	-	-	-	平成21	同上	令和2年度収容定員 令和4年度学生募集停止
感性デザイン学部	4	50	-	210	-	0.73	0.78	-	平成17	-	
感性デザイン学科	4	50	-	210	学士 (感性デザイン)	0.73	0.78	-	平成17	青森県八戸市大字妙字大開88番地1号	令和2年度収容定員 変更 60人⇒50人
大学全体	-	300	-	1,300	-	-	-	-	-	-	

大 学 の 名 称	八 戸 工 業 大 学 大 学 院						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
大学院工学研究科	2	15		30	-						
機械・生物化学工学専攻（博士前期課程）	2	5	-	10	修士（工学）	0.1	0.2	-	平成7	青森県八戸市大字妙字大開88番地1号	
電子電気・情報工学専攻（博士前期課程）	2	5	-	10	修士（工学）	0.3	0.2	-	平成7	同上	
社会基盤工学専攻（博士前期課程）	2	5	-	10	修士（工学）	0.4	0.6	-	平成7	同上	
大学院工学研究科	3	6		18							
機械・生物化学工学専攻（博士後期課程）	3	2	-	6	博士（工学）	0.17	0.00	-	平成9	青森県八戸市大字妙字大開88番地1号	
電子電気・情報工学専攻（博士後期課程）	3	2	-	6	博士（工学）	0.00	0.00	-	平成9	同上	
社会基盤工学専攻（博士後期課程）	3	2	-	6	博士（工学）	0.33	0.00	-	平成9	同上	
大学院全体	-	21	-	48	-	-	-	-	-	-	

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 工学科>

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹内 貴弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		工学概論 海洋土木Ⅰ 水理学Ⅰ 建築応用数学 総合デザインⅠ 水工学設計・演習 土木工学実験Ⅱ 河川工学 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D
専	教授	阿波 稔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		土木工学概論 測量学 コンクリート工学 鉄筋コンクリート構造 総合デザインⅠ 維持管理工学 総合デザインⅡ 卒業研究D キャリアデザインⅠ 応用測量学及び実習 デザインと技術 特別専攻プロジェクトⅠ 特別専攻プロジェクトⅡ
専	教授	星野 保 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 微生物工学 酵素工学 食品工学 食品衛生学 生命環境科学実験Ⅱ 微生物学 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L 異文化コミュニケーション デザインと技術
専	教授	佐藤 学 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		機械材料工学 機械工作実習 機械工学実験Ⅰ プロジェクト実習 機械工学実験Ⅱ 技術マネジメント概論 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験 原子力エネルギー 放射線の利用 原子力体感研修 原子燃料リサイクル・安全工学 卒業研究M 機械加工学
専	教授	石山 俊彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電磁気学Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 電力発生工学 電気機器工学 電気利用工学 電気電子通信基礎実験 電気エネルギーシステム実験 卒業研究E 工学概論

【令和4年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹内 貴弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		工学概論 海洋土木Ⅰ 水理学Ⅰ 建築応用数学 総合デザインⅠ 水工学設計・演習 土木工学実験Ⅱ 河川工学 総合デザインⅡ 雪国建築 職業倫理 卒業研究D
専	教授	阿波 稔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		土木工学概論 測量学 コンクリート工学 鉄筋コンクリート構造 総合デザインⅠ 維持管理工学 総合デザインⅡ 卒業研究D 応用測量学及び実習 デザインと技術 特別専攻プロジェクトⅠ 特別専攻プロジェクトⅡ
専	教授	星野 保 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 微生物工学 酵素工学 食品工学 食品衛生学 生命環境科学実験Ⅱ 微生物学 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L 異文化コミュニケーション デザインと技術
専	教授	佐藤 学 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		機械材料工学 機械工作実習 機械工学実験Ⅰ プロジェクト実習 機械工学実験Ⅱ 技術マネジメント概論 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験 原子力エネルギー 放射線の利用 原子力体感研修 原子燃料リサイクル・安全工学 卒業研究M 機械加工学
専	教授	石山 俊彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電磁気学Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 電力発生工学 電気機器工学 電気利用工学 電気電子通信基礎実験 電気エネルギーシステム実験 卒業研究E 工学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	武山 泰 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	武山 泰 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		情報科学アラカルト プログラミング言語 オペレーションズリサーチ 情報工学基礎実験Ⅱ 情報専門ゼミナール シミュレーション工学 卒業研究Ⅰ 道路・交通工学 情報工学概論 産業情報論 学外研修Ⅰ 情報文化論			情報科学アラカルト プログラミング言語 オペレーションズリサーチ 情報工学基礎実験Ⅱ 情報専門ゼミナール シミュレーション工学 卒業研究Ⅰ 道路・交通工学 産業情報論 学外研修Ⅰ 情報文化論
専	教授	鶴田 猛彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	鶴田 猛彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生物有機化学 有機化学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 生命環境科学演習Ⅱ 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎化学Ⅱ 工学概論			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生物有機化学 有機化学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 生命環境科学演習Ⅱ 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎化学Ⅱ 工学概論
専	教授	鈴木 寛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	鈴木 寛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		材料力学Ⅰ 基礎設計製図 材料力学Ⅱ 機械工学演習Ⅰ 卒業研究Ⅲ デザインと技術			材料力学Ⅰ 基礎設計製図 材料力学Ⅱ 機械工学演習Ⅰ 卒業研究Ⅲ デザインと技術
専	教授	信山 克義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	信山 克義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電気電子通信工学入門 電気電子通信基礎実験 電気回路演習Ⅱ 電気電子数学Ⅰ 電気回路演習Ⅰ 電気エネルギーシステム実験 電気電子材料工学 卒業研究Ⅴ 特別専攻プロジェクトⅠ 特別専攻プロジェクトⅡ 特別専攻ゼミナールⅠ 特別専攻ゼミナールⅡ			電気電子通信工学入門 電気電子通信基礎実験 電気回路演習Ⅱ 電気電子数学Ⅰ 電気回路演習Ⅰ 電気エネルギーシステム実験 電気電子材料工学 卒業研究Ⅴ 特別専攻プロジェクトⅠ 特別専攻プロジェクトⅡ 特別専攻ゼミナールⅠ 特別専攻ゼミナールⅡ
専	教授	石山 武 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	石山 武 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電気電子通信工学入門 創造工学実験 電気電子数学Ⅱ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ パワーエレクトロニクス センサー応用工学 電気電子設計製図 卒業研究Ⅴ デザインと技術			電気電子通信工学入門 創造工学実験 電気電子数学Ⅱ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ パワーエレクトロニクス センサー応用工学 電気電子設計製図 卒業研究Ⅴ デザインと技術
専	教授	嶋脇 秀隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	嶋脇 秀隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		情報科学アラカルト 電子工学 電気工学 情報専門ゼミナール 設計・製図 卒業研究Ⅰ			情報科学アラカルト 電子工学 電気工学 情報専門ゼミナール 設計・製図 卒業研究Ⅰ 物理学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	藤岡 与周 ＜令和4年4月＞ 博士（情報工学）	専	教授	藤岡 与周 ＜令和4年4月＞ 博士（情報工学）
		情報科学アラカルト コンピュータシステム 情報工学基礎実験Ⅰ 論理回路 情報専門ゼミナール ロボット工学 集積回路 卒業研究Ⅰ ロボット工学概論 ロボット工学実習 工学概論			情報科学アラカルト コンピュータシステム 情報工学基礎実験Ⅰ 論理回路 情報専門ゼミナール ロボット工学 集積回路 卒業研究Ⅰ ロボット工学概論 ロボット工学実習 工学概論
専	教授	小久保 温 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	専	教授	小久保 温 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		情報科学アラカルト プログラミング入門 ウェブデザイン データベース 情報工学応用実験Ⅱ 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ AI・データサイエンス入門			情報科学アラカルト プログラミング入門 ウェブデザイン データベース 情報工学応用実験Ⅱ 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ AI・データサイエンス入門
専	教授	小林 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	小林 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		生命環境科学概論 グリーンケミストリー 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 物理化学 生命環境科学基礎演習Ⅰ 生命環境科学基礎演習Ⅱ 計測制御工学 インターンシップⅠ 生命環境プロセス実習Ⅱ リサイクル工学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ			生命環境科学概論 グリーンケミストリー 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 物理化学 生命環境科学基礎演習Ⅰ 生命環境科学基礎演習Ⅱ 計測制御工学 インターンシップⅠ 生命環境プロセス実習Ⅱ リサイクル工学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ
専	教授	田中（小林） 義幸 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	専	教授	田中（小林） 義幸 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 機器分析 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験 臨海実習 海洋生態学 北東北八戸の地域学			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 機器分析 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験 臨海実習 海洋生態学 北東北八戸の地域学 基礎情報科学Ⅰ 海洋学の基礎と未来
専	教授	藤田 敏明 ＜令和4年4月＞ 博士（水産学）	専	教授	藤田 敏明 ＜令和4年4月＞ 博士（水産学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 生命環境プロセス実習Ⅰ 生命環境科学基礎演習Ⅰ 分子遺伝学 遺伝子工学 生理学 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎情報科学Ⅰ 海洋生物学 AI・データサイエンス入門			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 生命環境プロセス実習Ⅰ 生命環境科学基礎演習Ⅰ 分子遺伝学 遺伝子工学 生理学 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 基礎情報科学Ⅰ 海洋生物学 AI・データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	高橋 晋 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	高橋 晋 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 環境化学量論 生命環境科学基礎演習Ⅰ 化学工学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 品質管理 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L 北東北八戸の地域学			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 生命環境科学基礎実験 環境化学量論 生命環境科学基礎演習Ⅰ 化学工学 生命環境科学演習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅰ 品質管理 生命環境プロセス実習Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L 北東北八戸の地域学
専	教授	加藤 雅也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	加藤 雅也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		海洋土木Ⅰ 水理学Ⅱ 海岸・港湾工学 総合デザインⅠ 水工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 工学概論			海洋土木Ⅰ 水理学Ⅱ 海岸・港湾工学 総合デザインⅠ 水工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 工学概論
専	教授	松浦 勉 ＜令和4年4月＞ 文学修士			
		歴史 哲学 職業倫理			
専	教授	小玉 成人 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	小玉 成人 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		情報科学アラカルト 基礎情報科学Ⅰ 情報ネットワーク入門 情報工学応用実験Ⅰ 情報ネットワーク構築 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ			情報科学アラカルト 基礎情報科学Ⅰ 情報ネットワーク入門 情報工学応用実験Ⅰ 情報ネットワーク構築 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ
専	教授	工藤 祐嗣 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	工藤 祐嗣 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		応用設計工学 機械工学演習Ⅰ 流れ学Ⅰ 伝熱工学 メカトロニクス基礎 機械工学実験Ⅰ 流れ学Ⅱ プロジェクトⅡ 機械工学演習Ⅱ 機械工学実験Ⅱ プロジェクトⅢ 卒業研究M 熱力学Ⅰ 熱力学Ⅱ 機械設計技法 プロジェクトⅠ 学外研修M 工学概論			応用設計工学 機械工学演習Ⅰ 流れ学Ⅰ 伝熱工学 メカトロニクス基礎 機械工学実験Ⅰ 流れ学Ⅱ プロジェクトⅡ 機械工学演習Ⅱ 機械工学実験Ⅱ プロジェクトⅢ 卒業研究M 熱力学Ⅰ 熱力学Ⅱ 機械設計技法 プロジェクトⅠ 学外研修M 工学概論
専	教授	太田 勝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	太田 勝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		計測工学 CAD設計製図 機械力学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械力学Ⅱ 機械工学統合演習 機械工学演習Ⅱ 機械工学実験Ⅱ 卒業研究M ロボット工学概論 ロボット工学実習			計測工学 CAD設計製図 機械力学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械力学Ⅱ 機械工学統合演習 機械工学演習Ⅱ 機械工学実験Ⅱ 卒業研究M ロボット工学概論 ロボット工学実習 北東北八戸の地域学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			専	教授	折田 久幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 物理学実験
専	准教授	杉本 振一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 基礎機械情報工学 基礎設計工学 応用機械情報工学 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 卒業研究M 基礎情報科学M AI・データサイエンス入門	専	准教授	杉本 振一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 基礎機械情報工学 基礎設計工学 応用機械情報工学 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 卒業研究M 基礎情報科学M AI・データサイエンス入門
専	准教授	浅川 拓克 ＜令和4年4月＞ 短大卒 基礎自動車工学 機械工学実験Ⅰ 自動車エンジン 機械工学実験Ⅱ 自動車構造Ⅰ カーエレクトロニクス 自動車構造Ⅱ 自動車整備実習 卒業研究M	専	准教授	浅川 拓克 ＜令和4年4月＞ 短大卒 基礎自動車工学 機械工学実験Ⅰ 自動車エンジン 機械工学実験Ⅱ 自動車構造Ⅰ カーエレクトロニクス 自動車構造Ⅱ 自動車整備実習 卒業研究M
専	准教授	神原 利彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 電気電子通信工学入門 コンピュータプログラミング 創造工学実験 現代制御工学 電子情報通信システム実験 情報メディア工学 電気電子設計製図 卒業研究E インターンシップE 学外研修E 先端技術工学 ロボット工学概論 ロボット工学実習	専	准教授	神原 利彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 電気電子通信工学入門 コンピュータプログラミング 創造工学実験 現代制御工学 電子情報通信システム実験 情報メディア工学 電気電子設計製図 卒業研究E インターンシップE 学外研修E 先端技術工学 ロボット工学概論 ロボット工学実習
専	准教授	越田 俊介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 電気電子通信工学入門 創造工学実験 制御工学 電子回路Ⅱ 卒業研究E デジタル信号処理 計測工学	専	准教授	越田 俊介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 電気電子通信工学入門 創造工学実験 制御工学 電子回路Ⅱ 卒業研究E デジタル信号処理 計測工学 物理学実験
専	准教授	清水 能理 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 情報科学アラカルト オペレーティングシステム データ構造とアルゴリズム 情報工学基礎実験Ⅰ 情報セキュリティ入門 情報専門ゼミナール 情報セキュリティ 卒業研究I	専	准教授	清水 能理 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 情報科学アラカルト オペレーティングシステム データ構造とアルゴリズム 情報工学基礎実験Ⅰ 情報セキュリティ入門 情報専門ゼミナール 情報セキュリティ 卒業研究I
専	准教授	山口 広行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学） 情報科学アラカルト 情報通信工学 プログラム設計 数値解析 情報専門ゼミナール 情報工学応用実験Ⅰ 情報工学特別講義 卒業研究I	専	准教授	山口 広行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学） 情報科学アラカルト 情報通信工学 プログラム設計 数値解析 情報専門ゼミナール 情報工学応用実験Ⅰ 情報工学特別講義 卒業研究I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	伊藤 智也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	伊藤 智也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		情報科学アラカルト コンテンツ制作入門 コンピュータグラフィックス ビジュアル情報処理 情報専門ゼミナール 情報工学応用実験Ⅱ 卒業研究Ⅰ デザインと技術			情報科学アラカルト コンテンツ制作入門 コンピュータグラフィックス ビジュアル情報処理 情報専門ゼミナール 情報工学応用実験Ⅱ 卒業研究Ⅰ デザインと技術
専	准教授	鮎川（島崎） 恵理 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	専	准教授	鮎川（島崎） 恵理 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 環境生物学 公衆衛生学 環境影響評価論 生命環境科学基礎実験 生命環境プロセス実習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 生命科学			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 環境生物学 公衆衛生学 環境影響評価論 生命環境科学基礎実験 生命環境プロセス実習Ⅰ 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究Ⅰ 生命科学
専	准教授	鈴木 拓也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	鈴木 拓也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		土木工学概論 地球環境論 測量実習 上下水道工学 総合デザインⅠ 土木工学実験Ⅱ 水処理工学 総合デザインⅡ 卒業研究D 基礎情報科学D 火薬学 施工技術 学外研修D			土木工学概論 測量実習 上下水道工学 総合デザインⅠ 土木工学実験Ⅱ 水処理工学 総合デザインⅡ 卒業研究D 基礎情報科学D 火薬学 施工技術 学外研修D
専	准教授	橋詰 豊 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）			
		基礎製図 建築概論 CAD基礎演習 地盤工学Ⅰ 測量実習 総合デザインⅠ 地盤工学設計演習 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D 建築設計Ⅲ 建築構造設計 建築設備 鋼構造 木質構造 建築基礎 インターンシップD			
専	准教授	小藤 一樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	准教授	小藤 一樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		建築概論 住居計画 都市計画 総合デザインⅠ 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅳ 建築史 近代建築史 建築法規 インテリアデザイン 工学概論			建築概論 住居計画 都市計画 総合デザインⅠ 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅳ 近代建築史 建築法規 工学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	迫井 裕樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	准教授	迫井 裕樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		基礎製図 土木工学実験Ⅰ コンクリート構造学 総合デザインⅠ 橋工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 建築材料学 建築施工 建築生産 建築材料実験			基礎製図 土木工学実験Ⅰ コンクリート構造学 総合デザインⅠ 橋工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 建築材料学 建築施工 建築生産 建築材料実験
専	准教授	高瀬 慎介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	准教授	高瀬 慎介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 数値解析 総合デザインⅠ 土木工学実験Ⅱ 橋工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D AI・データサイエンス入門			構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 数値解析 総合デザインⅠ 土木工学実験Ⅱ 橋工学設計・演習 総合デザインⅡ 卒業研究D AI・データサイエンス入門
専	准教授	柴田 幸司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	教授	柴田 幸司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電子情報通信システム実験 電子回路Ⅰ 情報通信工学Ⅰ 情報通信工学Ⅱ 通信ネットワーク工学 電磁波工学 創造工学実験 卒業研究E			電子情報通信システム実験 電子回路Ⅰ 情報通信工学Ⅰ 情報通信工学Ⅱ 通信ネットワーク工学 電磁波工学 創造工学実験 卒業研究E
専	准教授	佐々木 崇徳 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	准教授	佐々木 崇徳 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		基礎情報科学E 電気電子通信基礎実験 創造工学実験 リモートセンシング概論 電子回路Ⅱ 卒業研究E 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ			基礎情報科学E 電気電子通信基礎実験 創造工学実験 リモートセンシング概論 電子回路Ⅱ 卒業研究E 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験
専	講師	花田 一磨 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	准教授	花田 一磨 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		電気電子通信工学入門 電気回路入門 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電気電子通信基礎実験 電力輸送工学 電子情報通信システム実験 電気エネルギーシステム実験 電気電子設計製図 卒業研究E 物理学実験 AI・データサイエンス入門			電気電子通信工学入門 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電気電子通信基礎実験 電力輸送工学 電子情報通信システム実験 電気エネルギーシステム実験 電気電子設計製図 卒業研究E AI・データサイエンス入門 北東北八戸の地域学
専	講師	島内 宏和 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	専	准教授	島内 宏和 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）
		情報科学アラカルト 離散数学 情報工学基礎実験Ⅱ 知識工学 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ AI・データサイエンス入門 データアナリティクスⅡ			情報科学アラカルト 離散数学 情報工学基礎実験Ⅱ 知識工学 情報専門ゼミナール 卒業研究Ⅰ AI・データサイエンス入門 データアナリティクスⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	本田 洋之 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	専	講師	本田 洋之 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン バイオテクノロジー 生命環境プロセス実習Ⅰ 生化学 生命環境科学基礎演習Ⅱ 食品化学 生命環境科学実験Ⅰ 食品分析学 食品製造学 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン バイオテクノロジー 生命環境プロセス実習Ⅰ 生化学 生命環境科学基礎演習Ⅱ 食品化学 生命環境科学実験Ⅰ 食品分析学 食品製造学 生命環境科学実験Ⅱ 生命環境科学セミナー 卒業研究L
専	講師	片山 裕美 ＜令和4年4月＞ 博士（生命システム科学）	専	講師	片山 裕美 ＜令和4年4月＞ 博士（生命システム科学）
		生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 無機化学 分析化学 生命環境科学基礎演習Ⅱ 環境汚染物質分析学 生命環境科学セミナー 卒業研究L 基礎化学I 化学実験			生命環境科学概論 生命環境科学導入デザイン 無機化学 分析化学 生命環境科学基礎演習Ⅱ 環境汚染物質分析学 生命環境科学セミナー 卒業研究L 基礎化学I 化学実験
専	講師	西尾 洸毅 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	専	講師	西尾 洸毅 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		工学概論 建築概論 CAD基礎演習 建築計画 総合デザインⅠ 地域施設計画 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D 建築設計Ⅰ 住居計画 デザインと技術			建築概論 CAD基礎演習 建築計画 総合デザインⅠ 地域施設計画 総合デザインⅡ 雪国建築 卒業研究D 建築設計Ⅰ 住居計画 デザインと技術 基礎情報科学D
			専	講師	本波 洋 ＜令和4年4月＞ 大学卒
					情報科学アラカルト ロボット工学概論
			専	助教	野口 巧巳 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
					工学概論 基礎製図
兼任	教授	坂本 禎智 ＜令和4年4月＞ 工学博士	兼任	教授	坂本 禎智 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		北東北八戸の地域学			北東北八戸の地域学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	金子 賢治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	金子 賢治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		工学概論 材料の力学 地盤工学Ⅰ 地盤工学Ⅱ 土木工学実験Ⅰ 総合デザインⅠ 地盤工学設計演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 北東北八戸の地域学			工学概論 材料の力学 地盤工学Ⅰ 地盤工学Ⅱ 土木工学実験Ⅰ 総合デザインⅠ 地盤工学設計演習 総合デザインⅡ 卒業研究D 北東北八戸の地域学
兼任	教授	高橋 史朗 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	高橋 史朗 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		英語表現 AI・データサイエンス入門			英語表現 AI・データサイエンス入門 教養英語 海外研修
兼任	教授	宮腰 直幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	宮腰 直幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		デザインと技術			デザインと技術
兼任	教授	高屋 喜久子 ＜令和4年4月＞ 博士（芸術）	兼任	教授	高屋 喜久子 ＜令和4年4月＞ 博士（芸術）
		色彩学 デザインと技術			デザインと技術
兼任	教授	川本 清 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	川本 清 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験 応用物理学概論 半導体工学 卒業研究E			基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験 応用物理学概論 半導体工学 卒業研究E
兼任	教授	佐藤 手織 ＜令和4年4月＞ 文学修士	兼任	教授	佐藤 手織 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		心理学 異文化コミュニケーション			心理学 異文化コミュニケーション
兼任	教授	岩見 一郎 ＜令和4年4月＞ Ph. D (Education) (教育学、米国)	兼任	教授	岩見 一郎 ＜令和4年4月＞ Ph. D (Education) (教育学、米国)
		英語表現 English Reading			英語表現 English Reading
兼任	教授	笹原 徹 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	笹原 徹 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		微分積分 主題別ゼミナールⅠ 線形代数 確率・統計 主題別ゼミナールⅡ 情報科学アラカルト 解析Ⅰ			微分積分 線形代数 確率・統計 主題別ゼミナールⅡ 情報科学アラカルト 解析Ⅰ
兼任	准教授	安部 信行 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	准教授	安部 信行 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		建築概論 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学Ⅱ 雪国建築 ユニバーサルデザイン			建築概論 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学Ⅱ 雪国建築 ユニバーサルデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	後藤（木立） 厚子 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	兼任	准教授	後藤（木立） 厚子 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		経済学 北東北八戸の地域学			経済学 北東北八戸の地域学 主題別ゼミナールⅠ
兼任	准教授	川守田 礼子 ＜令和4年4月＞ 大学卒	兼任	准教授	川守田 礼子 ＜令和4年4月＞ 大学卒
		日本語表現法 実践日本語表現			日本語表現法 実践日本語表現 主題別ゼミナールⅠ
兼任	准教授	岩崎 真梨子 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	岩崎 真梨子 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		日本語表現法 主題別ゼミナールⅠ 実践日本語表現 文学 主題別ゼミナールⅡ 異文化コミュニケーション 情報科学アラカルト 北東北八戸の地域学			日本語表現法 主題別ゼミナールⅠ 実践日本語表現 文学 主題別ゼミナールⅡ 異文化コミュニケーション 情報科学アラカルト 北東北八戸の地域学 キャリアデザインⅠ
兼任	講師	畠山（藤田） 研 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）			
		海外研修 文学 異文化コミュニケーション Technical English			
兼任	講師	東方 悠平 ＜令和4年4月＞ 修士（芸術学）	兼任	講師	東方 悠平 ＜令和4年4月＞ 修士（芸術学）
		異文化コミュニケーション デザインと技術			異文化コミュニケーション デザインと技術
兼任	准教授	大室 康平 ＜令和4年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	准教授	大室 康平 ＜令和4年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		体育学 生涯スポーツ演習 スポーツ健康学 主題別ゼミナールⅠ 主題別ゼミナールⅡ			体育学 生涯スポーツ演習 スポーツ健康学 主題別ゼミナールⅠ 主題別ゼミナールⅡ
兼任	准教授	土屋 拓也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	兼任	准教授	土屋 拓也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		微分積分 主題別ゼミナールⅠ 線形代数 確率・統計 主題別ゼミナールⅡ データアナリティクス 解析Ⅱ			微分積分 主題別ゼミナールⅠ 線形代数 確率・統計 主題別ゼミナールⅡ データアナリティクス 解析Ⅱ 北東北八戸の地域学
兼任	准教授	皆川 俊平 ＜令和4年4月＞ 博士（美術）	兼任	准教授	皆川 俊平 ＜令和4年4月＞ 博士（美術）
		共創デザイン演習 北東北八戸の地域学			共創デザイン演習 北東北八戸の地域学 デッサン 色彩学
兼任	助教	宇野 あずさ ＜令和4年4月＞ 博士（美術）	兼任	講師	宇野 あずさ ＜令和4年4月＞ 博士（美術）
		デッサン			デッサン
兼任	助教	塩入 彬允 ＜令和4年4月＞ 修士（学術）	兼任	助教	塩入 彬允 ＜令和4年4月＞ 修士（学術）
		体育学 スポーツ健康学			体育学 スポーツ健康学 主題別ゼミナールⅠ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	佐藤 昭雄 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
					主題別ゼミナールⅠ
			兼任	教授	山本 忠 ＜令和4年4月＞ 大学卒
					中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 主題別ゼミナールⅠ 海外研修
			兼任	教授	小坂谷 壽一 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
					情報科学アラカルト 情報工学概論
兼任	教授	前田 純子 (65) ＜令和4年4月＞ Master of Arts in Communication (文学修士、米国)	兼任	教授	前田 純子 (66) ＜令和4年4月＞ Master of Arts in Communication (文学修士、米国)
		総合英語 Global English			総合英語 Global English
兼任	教授	大志田 憲 (50) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	大志田 憲 (51) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		マルチメディア工学			マルチメディア工学
兼任	教授	高木 浩一 (57) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	高木 浩一 (58) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		高電界工学			高電界工学
兼任	教授	星野 和巳 (51) ＜令和4年4月＞ 工学修士	兼任	教授	星野 和巳 (52) ＜令和4年4月＞ 工学修士
		電気法規と電気施設管理			電気法規と電気施設管理
兼任	教授	奥村 幸彦 (56) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	奥村 幸彦 (57) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		情報通信法規			情報通信法規
兼任	教授	川島 純一 (63) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	川島 純一 (64) ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		自動車工学			自動車工学
兼任	教授	高須 則行 (61) ＜令和4年4月＞ 修士（法学）	兼任	教授	高須 則行 (62) ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法			日本国憲法
兼任	准教授	紺谷 陽広 (39) ＜令和4年4月＞ 学士（工学）	兼任	准教授	紺谷 陽広 (40) ＜令和4年4月＞ 学士（工学）
		設計・製図			設計・製図
兼任	准教授	林 雁青 (56) ＜令和4年4月＞ 大学卒（中国）	兼任	准教授	林 雁青 (57) ＜令和4年4月＞ 大学卒（中国）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 海外研修
兼任	准教授	横澤 真理子 (53) ＜令和4年4月＞ 修士（文学）	兼任	准教授	横澤 真理子 (54) ＜令和4年4月＞ 修士（文学）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ

(1) ー②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和２年度】

--

【令和３年度】

--

【令和４年度】

・松浦 勉教授定年退職のため未就任（再雇用教員として専任教員を予定していたが再雇用非対象者となったため）。 ・橋詰 豊准教授逝去のため未就任。 ・令和4年4月 伊藤 智也 准教授から教授に昇任。 ・令和4年4月 鈴木 拓也 准教授から教授に昇任。 ・令和4年4月 柴田 幸司 准教授から教授に昇任。 ・令和4年4月 花田 一磨 講師から准教授に昇任。 ・令和4年4月 島内 宏和 講師から准教授に昇任。 ・令和4年4月 折田 久幸教授就任。 ・令和4年4月 本波 洋講師就任。 ・令和4年4月 野口 巧巳助教就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等
(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
19 名	10 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
22	15	5	0	42	0	25	13	4	1	43	0
(25)	(13)	(4)	(1)	(43)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
24	13	5	0	42	0	24	13	5	0	42	0
[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[0]	[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{42}{42} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{43} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	松浦 勉	R4.3	選択	歴史	②	R4.3 65歳で定年退職						
				選択	哲学	③							
				必修	職業倫理	③							
2	准教授	橋詰 豊	R3.5	必修	建築概論	①	R3.5 逝去のため就任辞退（令和4年度）						
				必修	基礎製図	①							
				必修	CAD基礎演習	③							
				必修	地盤工学Ⅰ	③							
				必修	測量実習	③							
				必修	総合デザインⅠ	③							
				選択	地盤工学設計演習	③							
				必修	総合デザインⅡ	③							
				選択	雪国建築	③							
				必修	卒業研究D	③							
				選択	建築設計Ⅲ	③							
				選択	建築構造設計	③							
				選択	建築設備	③							
				選択	鋼構造	③							
				選択	木質構造	③							
				選択	建築基礎	③							
				選択	インターンシップD	③							
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2	人	必修	9	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	7	科目
		選択	11	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	10	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	2	科目	計	1	科目	計	17	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）- ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合 計 （ F ）						後任補充状況の集計 （ G ）							
辞任した教員数		担当科目数の合計 （ a ） + （ b ） + （ c ）				①の合計数 （ a ）		②の合計数 （ b ）		③の合計数 （ c ）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）									
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
2	人	必修	9	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	7	科目
		選択	11	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	10	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	2	科目	計	1	科目	計	17	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3) - ③合計(D)+(F)

(2) - ②設置時の計画(A)

=

2

42

=

4.76

%

- (注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和 3 年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

松浦教授の担当科目については、他の兼任教員が担当しており、変更については、ポータルサイトにて学生に周知した。 橋詰准教授の担当科目については、シラバス作成前に逝去されており、他の教員がすべて担当することで学生の履修への影響はない。
--

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等 該当なし

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和〇〇年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和〇〇年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和△△年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

＜工学部 工学科＞

（１）設置計画変更事項等

該当なし

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（F D ・ S D 活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

八戸工業大学教育改革委員会
八戸工業大学教育改革専門委員会
八戸工業大学S D委員会
自己点検・評価運営委員会
自己点検・評価専門委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

八戸工業大学教育改革委員会（年複数回開催予定 構成員9人）（※令和3年度9回開催）
八戸工業大学教育改革専門委員会（年複数回開催予定 構成員12人）（※令和3年度10回開催）
八戸工業大学S D委員会（年複数回開催予定 構成員7人）
自己点検・評価運営委員会（年複数回開催予定 構成員12人）
自己点検・評価専門委員会（年複数回開催予定 構成員15人）

c 委員会の審議事項等

八戸工業大学教育改革委員会

- ・ 教育課程の編成および教育改革の基本方針に関すること
- ・ 教育内容および教育方法の改革に関すること
- ・ F D（Faculty Development）に関すること
- ・ その他、教育改革に関する重要事項

八戸工業大学教育改革専門委員会

- ・ 教育改革のための調査・検討に関すること
- ・ 教育課程、教育内容および教育方法の改善に関すること
- ・ F D（Faculty Development）の企画に関すること
- ・ 委員会が必要とする事項に関すること

八戸工業大学S D委員会

- ・ 教職員研修に関すること
- ・ 組織改革と業務改善に関すること
- ・ 学校法人のS D活動との連携に関すること
- ・ その他、S Dに関する重要事項

自己点検・評価運営委員会

- ・ 自己点検・評価の基本方針並びに評価基準の策定に関すること
- ・ 自己点検・評価の実施に関すること
- ・ 自己点検・評価に関する報告書の作成に関すること
- ・ 認証評価機関による認証評価への対応等に関すること
- ・ 外部評価に関すること

自己点検・評価専門委員会

- ・ 自己点検・評価項目の設定に関すること
- ・ 自己点検・評価実施要項に関すること
- ・ 自己点検・評価の結果に関すること
- ・ 認証評価機関による認証評価に関すること
- ・ 外部評価に関すること
- ・ その他運営委員会が必要とする事項に関すること

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 新任教職員研修会
- ・ S D 研修会
- ・ 教育改善に関するシンポジウム
- ・ 学生相談室講演会
- ・ 人材育成・評価制度の実施
- ・ シラバス第三者チェック
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 達成度評価アンケート
- ・ 入学時達成度評価アンケート
- ・ 満足度アンケート

b 実施方法

- ・ 新任教職員研修会
- ・ S D 研修会
- ・ 教育改善に関するシンポジウム
- ・ 学生相談室講演会
 - 各種研修会・講習会は講義形式、質疑応答含む。
 - コロナ禍によりオンライン・対面のハイブリット型による実施
- ・ 科目レベルの点検評価
 - 個々の担当科目の状況について自己評価後、部局内で点検評価・改善について検討後取りまとめFD報告書作成。
- ・ シラバス第三者チェック
 - 部局単位によって教員間で実施、結果報告。
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 達成度評価アンケート
- ・ 入学時達成度評価アンケート
- ・ 満足度アンケート
 - 入学時あるいは卒業時、また前期・後期の一定時期に該当の全学生を対象として実施。
 - 各種アンケートについて学務システム等Web入力により回答。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 新任教職員研修会
 - 4月実施（4月・8月年2回程度実施）
- ・ S D 研修会
 - 4、5月実施（年複数回実施予定）
- ・ 教育改善に関するシンポジウム
- ・ 学生相談室講演会
 - 各種研修会・講習会は状況に合わせて実施時期を決定。
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 達成度評価アンケート
- ・ 入学時達成度評価アンケート
- ・ 満足度アンケート
 - 入学時あるいは卒業時、また前期・後期の一定時期に該当の全学生を対象として実施。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業評価アンケート結果は、各教員にフィードバックしており、各々が学生の状況を把握したうえで授業改善の参考としている。個々の授業改善FDを実践するとともに、部局において教員間で点検し点検評価・改善に関するFD報告書作成している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケートを実施している。（前期：7月頃、後期：1月頃）

b 教員や学生への公開状況、方法等

集計結果は平均値と比較してグラフ化し、担当教員へフィードバックしている。全体の集計結果は学内に開示している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

「豊かな人間性と総合的な判断力をもった人材、社会の変化に対応できる柔軟な思考力をもった人材、工学の基礎原理を踏まえ高度な応用展開能力をもった人材、及び地域社会への関心とともにグローバルな視野をもった人材を育成するとともに、機械・電気・電子・通信、建築・土木、情報、生命・環境、原子力、ロボット及び海洋などの工学・科学に関する教育研究の実施と成果の公表を通じて社会の発展に貢献すること」を目的として設置している。工学科定員250名に対し4月入学者236名ではあったが、カリキュラム計画に沿って順調にスタートしている。今後、設置目的の達成に向け教育活動を実施していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和4年度自己点検・評価結果 令和5年4月公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・平成18年度より7年に1度、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）の認証評価を受審し認証されている。令和2年度に認証されており、令和9年に評価を受けるべく、学内で検討中である。また、日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けてきており、今後も工学科の機械工学コース（機械工学プログラム）、建築・土木工学コース（土木工学プログラム）として認定を継続予定である。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☒ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。